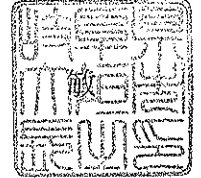




19 管 第 17 号  
平成 19 年 5 月 1 日

国土交通省道路局長  
宮 田 年 耕 様

大垣市長 小 川



中期的な計画の作成にあたっての意見提出について (回答)

平成 19 年 4 月 2 日付、国道企第 1 1 4 号で依頼のありました「中期的な計画の作成にあたっての意見提出について」、大垣市の意見を提出させていただきますのでよろしくお願いいたします。

【大垣市役所建設部管理課 担当：原 Tel 0584-81-4111(内線 612)】

## 中期的な計画の作成にあたっての意見

道路は、最も重要な社会資本として、住民の日常生活や経済・社会活動を支えるものであり、地域の活性化と豊かな生活を実現するために、優先的に整備されるべきものである。

大垣市は日本列島のほぼ中央に位置し、古くから交通の要衝として中山道や美濃路が通り東西の経済・文化の交流点として栄えてきた。平成18年3月に上石津町・墨俣町と合併した「新・大垣市」は「水と緑の文化・産業・情報・交流都市」の実現に向けて全力で取り組んでいるところである。

しかし、合併による全国で唯一の二重飛び地や、揖斐川・長良川など20の一級河川に分断された地形的制約があり、また、急激なモータリゼーションの普及などにより、道路交通網の整備は市の急務となっている。

更に、経済・産業活動のグローバル化は、中部圏をはじめとする国内諸地域、中部国際空港や名古屋港・四日市港を活用した諸外国との連携強化が不可欠なものとなり、東海環状自動車道西部区間の早期整備や、国道・県道のネットワークの整備が緊急の課題となっている。

このような社会環境を背景に、本市（地域）において重点的かつ緊急に整備促進を求める路線を以下に明記する。

### 【東海環状自動車道西部区間】

名古屋市周辺30～40km圏内に位置する諸都市を環状に連結し、広域的なネットワークを形成するための高規格幹線道路である。本市においても早期建設にむけ、積極的な建設促進活動を実施しており、西部区間の早期完成を求める。

### 【一般国道21号（6車線化）】

本市を東西に通過する一般国道21号は、一般国道258号とともに、産業・経済の大動脈である。慢性的な渋滞解消及び県内交通事故多発ワースト10（内3箇所が該当）解消と合わせた、6車線化を求める。

### 【県道大垣江南線】

本市から羽島市を經由し、名古屋圏を結ぶ岐阜県西南部地域の産業・経済・文化の発展に大きく貢献する道路である。揖斐川等に分断された東西交通の渋滞緩和などのために、早期完成を求める。

【都市計画道路 静里中島線】

東海環状自動車道（仮称）大垣西インターチェンジへのアクセス道路として、また当市を中心とした西濃地域の南北軸を強化するために、早期事業化を求める。

【都市計画道路 神田神戸線】

良好な市街地形成と中心市街地の渋滞緩和を図るために、早期整備を求める。

【都市計画道路 大垣駅南口線】

中心市街地へのアクセス性の向上と渋滞緩和を図るために、早期整備を求める。

【（仮称）養老・大垣・安八線】

西濃南部地域（養老町・大垣市・安八町）を東西に結ぶ道路であるが、揖斐川に阻まれ既存橋りょう部で慢性的な渋滞が発生している。広域経済活動の発展と地域活性化のために、事業化を求める。

以上、地方の道路整備は大都市圏内と格差を広げる方向にあり、地方の声が届かない状況も見受けられる。当市としても、自主財源をも投入し整備を進めている現状であるが、道路整備を緊急かつ計画的に行うためには、道路特定財源の確保は必要不可欠であり地方の道路整備の財源に充当すべきである。

国におかれては、今回「中期的な道路整備計画」の作成にあたり、遅れている地方の道路整備が積極的に促進されることを、強く要望するものである。

平成19年5月1日

大垣市長 小川 敏



# 中期的な計画の作成にあたっての重点路線

